至誠通天
石鎚社報
先達通信号
発行所
〒793-8555
愛媛県西条市西田甲797番地
石鎚神社・石鎚本教
電話（0897）55-4044

霊峰　石鎚山

お山開き大祭

「先達の皆さまへ」

皇紀二六八十年
令和二年　庚子

石鎚神社　第十六代　宮司
石鎚本教　第　六代　管長
武智　正人

お山開き大祭の神事は例年通り斎行します
ご参拝はお控えくださり各地より遥拝ください

この世界の非常事態には、皆さまの健康と安全を最大限に確保しつつ、神事を、例年の通り厳修する事を第一義とします。

ご理解ご協力をくださいます様心からお願いを申し上げます。

御山　雪解けて

御山の雪解け水は清くせらぎ、野山や人里を流れ、田畑と私たちの心を潤します。草木豊かに生い茂り、神代のままに花も咲く、美しき時が到来しました。

御山を拝し　遠く近くから

コロナウイルス蔓延の国難、今年の春の御山大祭にて、併せ感染症鎮静化の祈り、併せ臨時大祓式を斎行。祈る、祈ること、懸命な祈りは必ず天に通じます。今、私たちは一丸となって踏ん張るときでしょう。

開山の艱難辛苦に　思いを馳せて

四月三十日、成就社にて、役行者尊の例大祭とお焚祭、頂上社頭門祭に先立ち、開山の御神功に感謝し故事に倣いお焚き神事を斎行しました。頂上社頭門祭。いよいよ四社、全山挙げての神様のお祭りが始まりました。

・感染症の一日も早い鎮静化、国家安泰、世界平和、すべての命の幸福を、日々懸命にお祈りします。
・皆さま、日本各地より、ご一緒にお祈りください。

土小屋遥拝殿
御鎮座五十周年　奉祝
改修工事奉賛会のお願い

予てより懸案の、土小屋遥拝殿の御屋根の葺き替え、外壁部改修、周辺整備の大事業が始まりました。

築後三十年以上を経た今、横や下から吹きつける厳しい御山の風雨雪に痛みも厳しく、雨漏りとの戦いの日々の中に、昨秋、皆さまの承認を戴き、奉賛会を発足、いよいよ今春、施工に入りました。

令和三年には、石鎚大神様が土小屋遥拝殿に御鎮座されて、満五十年目を迎えます。

大神様の御社殿として、信徒の皆さまの祈りの斎庭として相応しい改修を行い、大神様の御祭に、「信徒の皆さまの応接に、一層努めて参りたく、心を込めて計画を致しました。

全国の世界の石鎚先達、教師、信徒の皆さま、ご理解ご協力をくださいますよう、謹んでお願いを申し上げます。

全ては御山が教えて下さる

私たち石鎚神社・石鎚本教は、体験宗派であります。常に目を足元に心を御山に向けて、それを基と改めて心得たく思っています。

皆さまの崇敬報告、教会、遥拝所、講社の御神前へ。

そして霊峰石鎚の御山へ。皆さまが、おかげを戴きますように。

御山を拝される全ての皆さまのご神徳拝受を、心からお祈り申し上げます。

武智、拝。

土小屋遥拝殿の様子

・スカイライン開通と同時に足場を組む
・四月中旬季節外れの大雪
・五月上旬お屋根で作業

石鎚神社　中宮土小屋遥拝殿　御鎮座五十周年奉祝　改修工事奉賛会

銅板御屋根の葺き替え

現在の御屋根は三十年来の風雨雪により、傷みが激しく雨漏りをしています。このままでは御社殿自体の損傷が進むと考えられます。

新たに銅板にて御屋根を葺き替え、石鎚大神様が御鎮座されるにふさわしい御社殿になる様　計画致しました。

木部外壁部の張替・防水対策工事

御本殿外壁の木部は、長年の風雨雪や直射日光により木が割れ、横からの漏水が激しくなりました。

石鎚大神様の御鎮座される御社殿としてふさわしく、木部外壁の張替工事、防水対策工事も計画致しました。

周辺整備

御本殿のコンクリートの外回廊も前回の防水工事より年数を経て機能が低下してきました。

正面階段中央のモミの木が成長し、石畳が浮き上がり参拝者が躓く事も予想されます。

これからの維持管理の為、外回廊の防水工事・石畳の一部改修・また殿内の畳の取り替え等を計画致しました。

改修工事費

①銅板御屋根の葺き替え　五、二〇〇万円
②木材外壁部の張り替え・防水対策工事　一、八〇〇万円
③周辺整備　五〇〇万円

奉祝費

合計　七、五〇〇万円

一、奉祝大祭、奉祝式典、殿内掲額、事務費、予備費　一、〇〇〇万円

総合計　八、五〇〇万円

ご奉賛頂きました皆様へは、下記の対応をさせていただきます。

奉賛金額	ご芳名	銅板記名	御神札	記念品	感謝状	掲額	ご案内
2,000円未満	○						
2,000円以上	○	○					
1万円以上	○	○	○				
5万円以上	○	○	○	○			
10万円以上	○	○	○	○	○	○	○
20万円以上	○	○	○	○	○	○	○
30万円以上	○	○	○	○	○	○	○
50万円以上	○	○	○	○	○	○	○
100万円以上	○	○	○	○	○	○	○

◎ご芳名　全てのご奉賛者のご芳名は、土小屋遥拝殿に永久保存
◎銅板記名　銅板へお名前を記名
※銅板記名応対は、御屋根葺き替え完成直前までとさせていただきます。

※下記は、工事完成後に応対させて頂きます
◎御神札　本奉賛会にて特別に奉製された御神札
◎記念品　本奉賛会、記念品
◎感謝状　本奉賛会、感謝状
◎掲額　土小屋遥拝殿内に、ご芳名を掲額
◎ご案内　奉祝大祭にご案内
◎銅板奉納　※1口・2,000円。・本社、土小屋遥拝殿社頭にて。
・お名前の記入は1名とさせていただきます。・受付は、お世話人様を通じて。

先達会符の昇進のご案内

本年のお山開き大祭は、新型コロナウイルス感染症対策の為、お山にお越し頂くことをご遠慮頂くこととなりました。その為、先達会符の昇進は郵送にて行わせて頂きたくご案内致します。

●新会符、昇進を申込む方は裏面の申込書に、名義変更、住所変更、再下付を申し込む方は下の申込書へ、記入頂き、組合長へご連絡ください。

●七月一日以降昇進辞令、バッチ、笏をお送りさせて頂きます。

●七月十一日から二十八日までは事後処理の為、昇進等出来ませんので御了承下さい。

●夏山前にお申し込み頂く方は六月二十五日までにお送り申し上げれば幸いです。

	初穂料
子供会符	1,000
新会符	5,000

先達階級	初穂料 現在贈呈	毎年昇進可能
副取締	3,000	
取締	4,000	
副大取締	4,000	
大取締	5,000	
副大会長	6,000	
大会長	7,000	
副監長	8,000	
監長	9,000	
副大監長	10,000	
大監長	12,000	
特別大監長	14,000	
特選部長	16,000	
名誉大監長	21,000	中一年
名誉部長	40,000	中二年
元老	50,000	中三年
元老顧問	60,000	
元老大顧問		

○元老は40才以上
○昇進等の申請書には、住所・氏名・年令・会符番号を明記のこと。
⑪記載致しました、先達の階級・昇進はあくまでも信仰にて神様より下附されるものであり、それに対する初穂料であることに御留意ください。

住所変更・名義変更・再下付申込書

○住所が変更した場合　○名義を変更する場合は左記用紙に御記入の上本社まで御連絡ください。

現在登録されている内容	→	変更・訂正欄
フリガナ	→	フリガナ
氏名	→	氏名
生年月日　大・昭・平　年　月　日　性別	→	生年月日　昭・平　年　月　日　性別
〒	→	〒
住所	→	住所
TEL	→	TEL
会符番号	→	所属組合　崇敬組合

旧所有者との関係

名義変更

当家が所有している先達会符
＿＿＿＿番を上記の方に譲渡致します。

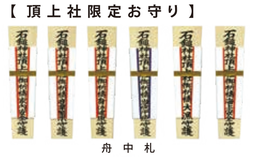
氏名　㊞

下の該当に○をお願いします

先達会符取扱	初穂料	該当
名義変更　親・子・孫へ	無料	
他人へ	2,000円	
紛失・焼失・再下付	2,000円	
住所変更	無料	

先達会符係より

【頂上社限定お守り】



舟中札　錦交通守（赤・青）　木札交通守

頂上社守　神縁人縁守　厄除御守　天てんストラップ　キー交通守（赤・紫）

【成就社限定お守り】

成就社守（大・小）　表　裏　八大龍王神札　天狗鉾

【四社統一】

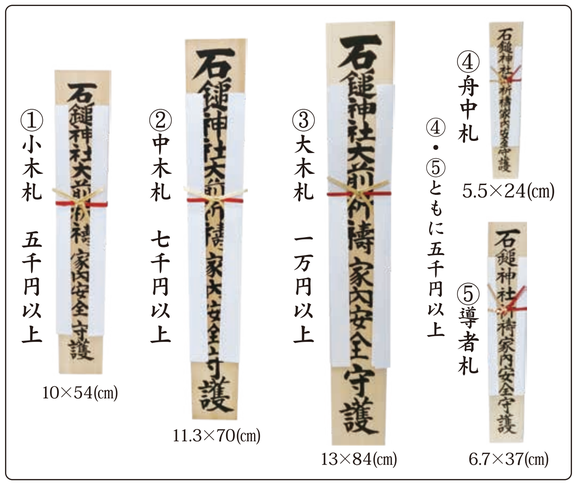
神宮大麻・神社大麻　御神酒（1升）　御神水・御神酒・御塩　木札交通守　大漁・海上安全旗

身代守（大・小）白・桃　災難厄除守　錦交通守（赤・青）　キー交通守（赤・紫）

お山開き大祭　ご祈祷・お守り郵送のご案内

※郵送祈祷について
大祭期間中、石鎚神社本社にてご祈祷奉仕の後、祈祷木札を郵送いたします。
下記一覧を参照の上、裏面の祈祷申込書に必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。
令和2年に限り、御祈祷一件につき、頂上社守一体を贈呈致します。

○木札の番号の記入が無い場合には①の祈祷木札にて対応させて頂きます。
○祈祷木札の送付先については代表者宛か個人宛のどちらかに○印をつけて下さい。
記入無き場合は代表者様にまとめて送付させて頂きます。



※お守り・お札の郵送について
令和2年に限り「頂上社限定」のお守り・お札も郵送受付致します。
左記一覧を参照の上、裏面のお守り申込書に必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。
一覧に記載していないお守り・お札もございます。本社へお問い合わせ下さい。

※ご祈祷・お守り共に、お手元への送付は7月1日以降となります。

4月15日現在から、当面の間
石鎚神社の体制

世界中に、新型コロナウイルス感染症が、拡大しています。
この世界の非常事態には、皆様の健康と安全を最大限に確保しつつ、祭儀を厳修することを、第一義と致します。

○御神像拝戴神事は、大祭中も含み、当面の間、受付を停止しています。
・御祈祷は、通常通り、ご奉仕します。
・頂上社、成就社、土小屋遥拝殿、本社、に於いて。

○下記の行事は中止、会議は書面会議とします。

5月24日	御神像奉持の習礼	中止
5月25日	総代評議員会	書面決議
5月30日	企業崇敬者大会	中止
8月18日～	青少年錬成会	中止
8月29日～	太鼓打方講習会	中止

○状況の推移によって、健康と安全確保のため、頂上社、成就社、土小屋遥拝殿の、一時閉門、頂上山荘の一時クローズも、予想されます。
・4月～7月末迄　頂上山荘、宿泊を停止。物品販売と緊急避難場所に徹す。
・4月～7月末迄　石鎚神社会館、宿泊を停止。物品販売のみ行う。
状況の推移により期間の変動の可能性があります。

【お山開き大祭 神事は例年通り 斎行します】
ご参拝は お控えください

世界中に、新型コロナウイルス感染症が、拡大しています。
この世界の非常事態には、皆さまの健康と安全を最大限に確保しつつ、お山開き大祭の神事を、例年の通り、厳修することを第一義と致します。
ご移動を控え、霊峰石鎚山を遥拝くださいますよう、お願いします。

○頂上社、成就社、土小屋遥拝殿、本社にて、宮司始め神職、地元役員等にて、お山開き大祭の神事を、例年通り、厳行します。
○感染症の一日も早い鎮静化と、国家安泰、世界平和、すべての命の幸福を、日々、懸命にお祈りします。
○皆さま、教会、遥拝所、講社、自宅の御神前にて、ご一緒にお祈りください。

◆大祭中の御神像御動座、及び、諸応対　本年のみ

・御神像御動座	本社 ⇔ 成就 ⇔ 頂上　神職、西条市の総代にて奉仕。
・御神像拝戴・内陣入	頂上社、成就社、土小屋遥拝殿、本社で、受付を停止中。
・女人禁制	厳守します。
・登山切符	取り扱いは、ありません。
・成就社組合窓口	開設は、ありません。
・救護班	登山道中の救護班のご奉仕は、ありません。
・預かり賽銭	本社へ郵送ください。神納の後、お下がりをお送りします。
・お初穂料	同上。
・御祈祷	本社へ郵送にて、お申し込みください。
・お守り、御神酒	同上。本年のみ、頂上社神札、お守りを郵送します。ご神水は、本社のペットボトル500mlのみ。
・頂上献酒	行います。本社へお申し込みください。
・現参之儀	行いません。現参への御志にて初穂料をお供えの方は、現参守の必要体数をお教えください。本年のみ、郵送します。
・当病平癒祈願祭	成就社にて斎行します。組合長、経由。
・頂上山荘	物販と緊急避難小屋に徹す。7月末迄、宿泊停止。延期も有。

◆新会符、先達昇進、教師昇進のお申込みは、本社へ
・受付期間、7月10日まで。7月1日付で発令、大祭後、順次発送します。